

【 無料ダウンロード資料 】

試験当日のスケジュール

択一式で難易度に左右されない
真の実力を身に付ける勉強方法！

※約2分で読めます

今回は、「**社労士試験に合格するための勉強方法**」これだ！という言葉をお伝えします。

もう、これ以上の言葉は必要ない！『資格の大原』で講師が話した言葉を聞いた瞬間、**社労士試験に合格するため『やるべき勉強法のすべてがここにある！』**と思いました。

私が聞いた内容を可能な限り、そのままお伝えします。本当に勉強するうえで、ものすごく大切なことだと確信した内容です！！

資格の大原 講師のおはなし

択一式の勉強のコツは「テキスト」になる。

テキストの内容を記憶する、そして最終的には理解する。この勉強方法が択一式の合格基準点を安定的に取ることができる。

択一式の合格基準点も結局は、平均点に連動するので、問題が易しければ基準点上がる、難しければ基準点下がることになる。

だから、問題の難しさを追いかけるのではなく、テキスト中心に学習しそのうえで問題集で学習する。テキストから出題された問題は得点できるようにする。

これで問題が易しい年は多く得点でき、難しい問題であっても基本事項を取りこぼすことが少なくなる。

基本問題を得点することで、難しい問題の年は基準点が下がるので合格ラインにいける。

だからこそ、問題の難易度に振り回されないことが大切になります。

上記ですが、「令和8年社労士試験」実施後、資格の大原で配信した「合格ライン予想会」からの内容です。

下記の記事で、詳細を確認できるので、ぜひご覧ください。



参考記事はこちら

クリック→[【令和8年\(第58回\)社労士試験 合格ライン予想】資格の大原が分析する2026年の基準点と救済科目](#)

しゃろうむ